

2021年3月25日

## 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種実施体制への協力について

一般社団法人朝霞地区薬剤師会  
会長 畑中 典子

令和3年2月16日付けで、公益社団法人日本医師会から都道府県医師会に対して、厚生労働省から日本薬剤師会に向けた協力依頼文書及び参考として日薬業発第479号の周知がなされました。また、本地区医師会からこの通知について確認した旨の連絡があり、当薬剤師会でも「ワクチン対応臨時委員会」を立ち上げ協力の体制作りを進めております。

この通知の中で接種会場での薬剤師の活動として、「薬液充填を担当するほか、必要な医薬品の管理(ワクチンの検収や小分けの管理・監督を含む)、医師との連携の下で予診の前に必要に応じ服用中の薬剤等の確認、会場となる施設の消毒や換気に関する助言・相談対応等」が想定されており、その際の薬液充填作業については、経験を有する薬剤師や薬液充填に関する研修を受けた薬剤師が望ましいと記載されています。

当薬剤師会では、この事業に多くの薬剤師が参加できるように注射の充填手技の研修会を開催するとともに、業務への影響も少なからずあることから、費用弁償などについても話し合いを進めています。また、今後一連のワクチン接種事業についての協力体制をスムーズに運営するために、研修の参加や接種事業への協力の手あげなどを、ホームページからいつでも出来るよう準備しました。

現状では、高齢者向けワクチンや一般住民向けワクチンの配給時期が未定なため、具体的な日程が確定できない状況ではありますが、先日のアンケートの結果も含め情報共有しながら、新たな希望者も募りたいと思います。

ホームページには、以下の項目が準備されています。

1. ファイザー社から提供されたワクチンの管理方法や取扱いについての情報
2. ワクチン充填手技のビデオ
3. 手技の研修会（手技のみを教える短時間型のものを複数回開く）開催要項と参加登録
4. ワクチン接種協力薬局の登録
5. ワクチン接種協力薬剤師の登録

地域で取り組まなければならない重要な事業です。  
みなさまのお力をお貸しいただければと思います。

ご協力いただく方々には、地域貢献証明書を発行します。

[→ワクチン接種事業  
特設サイトはこちら](#)

